

## 長崎県居合道部 中央講習会伝達代替講習会 報告

令和2年9月13日（日）長崎市立福田中学校体育館において長崎県剣道連盟居合道部の中央講習会伝達代替講習会を実施しました。本年度の全日本剣道連盟主催居合道中央講習会が新型コロナウイルス感染拡大対策のために中止となり、県内の居合道講習会がなくなるという事態を避けたいと言う事で代替講習会を実施しました。本県居合道部では居合道講習会、審査会のガイドラインを6月中旬に長崎県剣道連盟に提出し、本講習会の準備をしてきました。検温、消毒、健康管理、マスク、熱中症対策、考えられる詳細まで対応しました。

居合道の資料づくりは3ヶ月有して編集と印刷をしました。講習会の内容は基本的には毎年やっている伝達講習会同様に全日本剣道連盟居合解説と体幹トレーニング及び新型コロナウイルス感染拡大防止自粛時のリモートトレーニングを中心に実技講習会を午前中実施しました。午後からは五段以上の先生方による審判講習会、段外～四段による模擬試合、講習会終了後には一級審査会をしました。

講習会には新型コロナ感染拡大防止のため長崎県内でも長崎市内の行事に参加できない方もおられ、通常の講習会の70%の36名の参加でしたが、皆さん休憩をとりながら、熱中症にかからないようにマスクをしての講習会参加となりましたが、多くの質問が飛び交う素晴らしい講習会になりました。これも一重に開催当番地区の長崎地区の皆さんの運営のお陰だと感謝しています。新型コロナに屈しない長崎県居合道部を感じました。



新型コロナウイルス感染拡大対策の検温



マスク着用での居合道講習会参加



審判講習ではソーシャルディスタンス



講師はフェイスシールドマスク着用